

# 協定校が行うサマープログラム参加者募集

※4月11日、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、ベルリン工科大学、ケンブリッジ大学を追加して更新しました。

本学の協定校である、清華大学(中国)、香港科技大学(中国)、国立台湾大学(台湾)、高麗大学(韓国)、韓国科学技術院(韓国)、南洋理工大学(シンガポール)、カリフォルニア大学バークレー校(米国)、ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)、アーヘン工科大学(ドイツ)、カリフォルニア大学サンタバーバラ校(米国)、ベルリン工科大学(ドイツ)、ケンブリッジ大学(英国)のサマープログラムに参加する学生に対し、手続き支援、奨学金及び単位付与による支援を行う。

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/season.html#agreement>

## 記

### 1. 概要

この募集は協定校が実施するサマープログラム(原則として特定のテーマに基づく講義、もしくは専門科目)の受講を目的とする短期間のプログラム等に参加する者に対して、手続き支援、経済的支援及び単位付与を行うものである。なお、プログラムへの応募から渡航まで、応募者(参加者)が責任を持って行う必要がある。ただし、「5. 対象コース」記載の1,3,4,5,6(6は大学推薦希望者のみ)のプログラムは協定校への申請の前にこの募集に対して応募すること。プログラムと応募方法の詳細は別添資料及び該当サマープログラムのホームページを参照。

### 2. 支援内容

- 1) 対象校 HP 上で行う申込みの手続き支援会を下記のように行う。  
1 回目: 3月28日(水)13時30分~15時  
2 回目: 4月18日(水)13時30分~15時  
場所:大岡山キャンパス(南6号館4階409号室)  
希望者は12. 問合せ先にメールにて連絡すること
- 2) 奨学金(予定、変更の可能性あり。支給要件あり。)  
プログラム期間(連続して8日以上であること。出国・渡航および帰国に要する期間は含まない)を31日ごとに区切り、1回の支給期間につき、下記の金額を支給する。  
奨学金月額: 6万円(中国(香港以外)、台湾)、7万円(香港、韓国)、8万円(米国、カナダ、ドイツ)、10万円(シンガポール)  
ただし「5.対象コース」1の清華大学と5の韓国科学技術院プログラム参加者には Campus Asia の枠組みで奨学金が支給される可能性があるため、この限りではない。詳細については Campus Asia 事務局(campusasia@jim.titech.ac.jp)に問い合わせること。
- 3) 単位付与(「11.その他」の9, 10 参照)

### 3. 対象時期

2018年6月~2018年9月  
授業・試験期間に該当するものもあるため、参加の可否について所属学院等のカリキュラムをよく確認すること。

### 4. 募集人数

「2. 支援内容 2)奨学金」の対象者として約15名(夏期募集合計)  
あくまで奨学金支援人数であり、プログラムの参加者数の上限ではない。手続き支援・単位付与はサマープログラム応募者全員支援対象。

### 5. 対象コース

1. 清華大学(中国) Experiencing China: Tsinghua Summer Program 2018  
→キャンパス・アジアサマープログラムとして募集する。詳細は東工大 Campus Asia 事務局

([campusasia@jim.titech.ac.jp](mailto:campusasia@jim.titech.ac.jp))に問い合わせること。

2. 香港科技大学(中国) Summer Research Program
3. 国立台湾大学(台湾) NTU Summer+ 終了
4. 高麗大学(韓国) International Summer Campus (ISC) 終了
5. 韓国科学技術院(KAIST)(韓国) KAIST International Summer School (KISS)  
→キャンパス・アジアサマープログラムとして募集する。詳細は東工大 Campus Asia 事務局  
([campusasia@jim.titech.ac.jp](mailto:campusasia@jim.titech.ac.jp))に問い合わせること。
6. 南洋理工大学(シンガポール) GEM Trailblazer Short Term Summer Programme(大学推薦枠は募集人数 2 名)大学推薦分は終了
7. カリフォルニア大学バークレー校(米国) Summer Sessions
8. プリティッシュ・コロンビア大学(カナダ) Vancouver Summer Program
9. アーヘン工科大学(ドイツ) Engineering Summer Schools
10. カリフォルニア大学サンタバーバラ校(米国) UC Santa Barbara Summer Sessions
11. ベルリン工科大学(ドイツ) Summer University
12. ケンブリッジ大学(英国) Science Summer Programme

別添「協定校等が実施する 2018 年夏季・サマープログラム一覧」を参照するとともに、必ず各プログラムの HP を確認すること。原則として本学の授業科目に相当する科目を選択すること。

## 6. 応募資格

- 1) 応募、留学時点で、本学の正規課程に在籍する学士課程学生・修士課程学生 ※<sup>1</sup>
- 2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者
- 3) 各プログラムの要求する学年・専門分野等の条件をみたく者
- 4) 英語で授業を受講し現地で生活するため、TOEIC550 点程度の英語力を有すること。ただし、参加プログラムがそれ以上の語学要件を定めている場合はその基準を満たすこと。
- 5) 対象プログラムを修了後に、その成果について単位付与を受ける者。付与可能な単位については、「11. その他 の 9,10」を参照すること。
- 6) 「2. 支援内容 2)奨学金」を希望する者は以下の資格を満たす者
  - (ア) 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)による支援)および国費以外の留学生(東京工業大学基金による支援)
  - (イ) 成績表係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上※<sup>2</sup>。ただし、成績評価係数について 2.0 以上～2.3 未満の場合も応募可(選考通過後に自己推薦書の提出を求める)
  - (ウ) 経済的理由により、自費のみで派遣プログラムへの参加が困難なもの(原則として「※<sup>4</sup> 家計基準」に合致する者。合致の如何に関わらず、選考通過後、家計状況申請書の提出を求める)
  - (エ) 2018 年 9 月に卒業、修了予定でない者(内部進学を含む)※<sup>3</sup>

※<sup>1</sup> 現在休学中の場合、留学前に復学する場合に限り、応募を受理する場合がある。事前に「12. 問合せ先」に相談すること。また、外国人留学生の出身国への留学は原則として認めない。

※<sup>2</sup> 成績評価係数の算出方法:前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出(小数点第 3 位を四捨五入)。

※<sup>3</sup> 学士課程4年生と修了学年の院生は、プログラムの時期によっては単位付与が間に合わないものがあるため、参加を認めない場合がある。応募前に留学情報館に相談のこと。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

#### 計算式

$(\text{評価ポイント}3\text{の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント}2\text{の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント}1\text{の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント}0\text{の単位数} \times 0)$
総登録単位数

※4 家計基準:平成30年度 JASSO 第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者。

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/kijun/zaigaku/daigaku/2shu.html>

## 7. 提出書類

- 1) 申請書:様式は下記留学案内 HP ウェブサイトからダウンロード  
<http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/season.html#agreement>
- 2) プログラム参加の申し込み・参加決定が分かる書類 (応募が受理されたこと、もしくは参加が決定したことが明記されたメール等。ただし、各大学へ直接応募するプログラム(2,6,7,8,9)のみ)。
- 3) ビザの必要性の有無, 必要がある場合, 申請状況が分かる書類(大使館の HP 等)
- 4) 語学試験の成績証明書の写し(TOEIC, TOEFL 等の英語能力証明書類)  
語学試験の成績証明書がない場合は、「12. 問合せ先」に問い合わせること。
- 5) 成績証明書(総登録単位数がわかるものとして, 学部在籍時は学部の「学業成績書」(コピー可)を, 大学院在籍時は教務 Web システムの「成績閲覧」画面のコピーを提出すること。  
2018 年度 4 月入学の学士課程1年生は 2018 年度前学期の成績をもとに支給の可否を決定する。)

書類不備, 日本語以外で作成した応募書類は受付不可。書類は全て A4 サイズに統一して作成, 両面印刷不可, クリップ留めにする。書類はなるべく PC で作成すること。

なお, 提出書類は返却しない

## 8. 提出期限

2018 年 3 月 12 日(月)17 時必着 **終了**

南洋理工大学(大学推薦枠)への参加希望者

2018 年 4 月 10 日(火)17 時必着 **終了**

6 月開始プログラムと国立台湾大学への参加希望者  
(韓国科学技術院以外)

2018 年 5 月 8 日 (火)17 時必着

7 月開始プログラムへの参加希望者  
(国立台湾大学以外)

2018 年 6 月 5 日 (火)17 時必着

8 月開始プログラムの参加希望者  
(国立台湾大学以外)

応募にあたっては, アカデミック・アドバイザー(学士課程 1～3 年), 指導教員(学士課程 4 年以上)による承認(願書への押印)が必要。余裕を持って準備すること。なお, 上記の提出期限は本学への応募締切である。各大学への応募締切はホームページで確認すること。留学生の参加については, 渡航先のビザ取得期間, 条件等を事前に確認すること。

上記提出期限において書類不備, もしくは提出期限を過ぎての応募は受理しない。

## 9. 提出先

留学情報館(南 6 号館 4 階 405 号室, 学内便 S6-9)

※提出方法は、直接持参か学内便。学内便の場合も「8.提出期限」内に必着のこと。

## 10.学内選考

応募者から提出された申請書に基づき、書類選考を行う。

ただし「5. 対象コース」のうち、大学の推薦が必要な 3,4,5,6 のプログラムへの参加希望者に対しては面接を行う(応募締切の翌週を予定)ので応募時に日程を確認すること。

なお、6の南洋理工大学(大学推薦枠)参加希望者の面接は下記のように行う。

日時:2018年3月13日(火)15:00-16:00

場所:大岡山南6号館1階101号室

## 11.その他

1) 提出書類と手続きについて説明するオリエンテーションを下記の日程で開催するので参加すること。

6月開始プログラムの応募者:2018年4月11日(水)12:30-13:30

7月開始プログラムの応募者:2018年5月14日(月)12:30-13:30

8月開始プログラムの応募者:2018年6月6日(水)12:30-13:30

開催場所:大岡山南6号館4階409号室

2) 「誓約書(様式あり。署名者:本人及び保証人等)」を提出すること。

3) 大学の指定する海外旅行保険に必ず加入すること。

4) 大学の指定する危機管理サービスに必ず加入すること、また、その費用について一部負担すること。

5) 参加後、特段の理由がない限り、留学報告会や留学フェアに協力すること。

6) 自費で航空券を購入し、ビザ取得等を含む全ての渡航手続きを完了すること。

7) 「2. 支援内容 2)奨学金」の奨学金を受給する場合、奨学金の支給は帰国後となる。帰国後、1か月以内に必要書類を留学情報館宛提出、修士課程学生は報告会(英語)に参加し、単位付与の手続きを行うこと。必要書類については、オリエンテーションで案内する。

8) 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになるので、対象プログラムをしっかりと履修すること。

9) 単位付与の条件、方法等についてはオリエンテーションで説明する。

10) 以下の単位を修得することが可能

学士課程学生

・ 1年生および2年生の参加については、「グローバル理工人研修入門」等の単位の取得が可能。

・ 3年生の参加については、「グローバル理工人研修」等の単位の取得が可能。

・ 上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属系の科目による単位となる場合がある。

修士課程学生

・ 修士課程学生の参加については、原則「グローバル理工人研修アドバンス」等の単位の取得が可能。

・ 上記にかかわらず、所属学院・系・コースまたは専攻の科目による単位付与・認定が行われる場合がある。所属学院・系・コースまたは専攻の海外派遣研修に関連した科目付与・認定を希望する場合は、科目担当教員に直接問い合わせること。

11) 渡航先が外務省の「海外安全ホームページ」上の「レベル2:不要不急の渡航は止めてください」以上に指定された場合はプログラム参加を見合わせる。

## 12. 問合せ先

留学情報館(南6号館4階405号室)

電話:03-5734-3520 メール:ghrd.sien@jim.titech.ac.jp

※オフィスアワー:9:00~12:00, 13:30~17:00